

本県における一般預金の増加状況

インフレ進行の鈍化とデフレ政策の推進に伴い、国民生活は漸次安定し、「物より金」の考えが一般に強くなつて、貯蓄心もますます高まり、県内における一般預金は毎年増加の一途を辿っている。最近5ヶ年間に於ける増加状況を見ても分るように、毎年約3割～6割の増加率を示しており、昨年9月には遂に待望の500億円を突破し、12月末には約560億円の多額に達している。県民1人当りの貯蓄高も25年の7,247円であつたものが、29年末には27,087円と大巾に増加したことになる。

この増加状況を観察すると先づ第一に、銀行、郵便局預金の増加が著しく、中でも郵便局預金の増加率が、銀行のそれを遙かに上廻るようになったことが分る。

これはデフレの影響によつて、一般預金は信用度の高い大銀行や、郵便局の方へ転向する傾向が現われているものと思われる。第二は最近農協組預金の増加率が他の

銀行、郵便局預金に比べて、いささか横バイの状態をつづけていることである。これはデフレ政策の滲透による農村経済の悪化を示しているのではないかと思われる。ただ農協組預金が28年中に90億円余も減少したことは、農作物の冷水害による農家収入の激減によるもので、更に農協組預金が毎年1月～4月にかけて減少することは、税金の支払や正月用資金、肥料資金などの引出しのためと推定される。更にここで懸念されることはデフレの行詰りに伴つて、預金の引出しが増加するのではないかということである。これらの貯蓄性預金の増加が現在のところ、確実な足どりを保つていることは、わが国経済の大きな悩みであるオーバー・ローン(銀行の貸出超過)や、オーバー・ボロウイング(企業の借入過多)の解消のために、大きな役割を果すことであろう。そして日本経済の健全化の基盤を育成してくれるものと思われる。

本県における最近5ヶ年間の一般預金増加状況

(単位百万円)

年次 金融機関別	昭和25年	// 26年	// 27年	// 28年	// 29年	
					預金高	百分比(%)
銀 行	7,248 (5,979)	10,671	15,109	20,182	25,788	46.1
農 協 組	2,654 (3,704)	3,373	4,069	3,161	4,580	8.2
相 互 銀 行	1,584 (909)	2,039	2,654	3,687	4,379	7.8
信用金庫及び組合	188 (105)	459	844	1,441	1,895	3.4
郵 便 局	2,664 (1,751)	5,669	8,769	11,399	15,344	27.4
生 命 保 険	518 (375)	1,848	2,378	3,090	3,911	7.0
そ の 他	12 (21)	22	30	69	78	0.1
計	14,868 (11,448)	24,081	33,853	43,029	55,975	100.0
増 加 率(%)	(30.0)	(62.0)	(40.6)	(27.1)	(30.1)	—
県民一人当り貯蓄高(円)	7,246	11,747	16,490	20,888	27,041	—

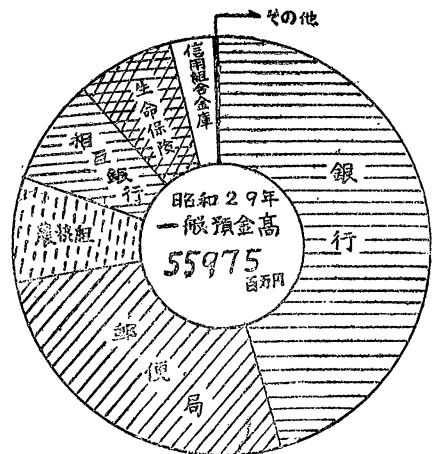
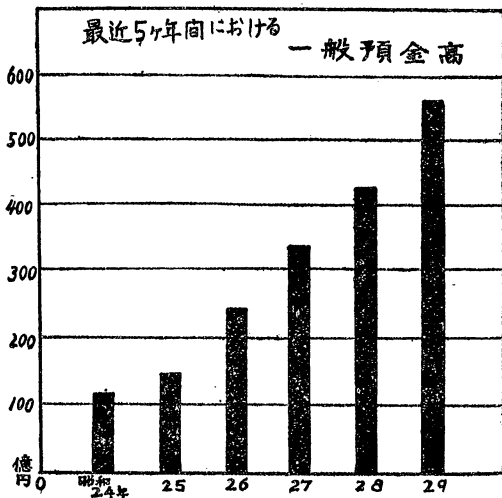
(注) 1. 金融機関別預金高は日本銀行水戸事務所の調査により、毎年12月末現在のものである。

2. 昭和25年欄の()内の数字は24年の分である。

本県における昭和28～

金融機関別		月 別				
		1	2	3	4	5
銀 行	昭和29年	20,459	20,411	21,045	21,063	21,217
	〃 28年	15,718	16,343	17,265	17,083	17,515
	比 較	4,741	4,068	3,780	3,980	3,702
農 協 組	昭和29年	3,128	3,011	2,946	2,647	2,758
	〃 28年	3,763	3,358	3,053	2,713	2,553
	比 較	-635	-347	-107	-66	205
相 互 銀 行	昭和29年	3,767	3,820	3,931	3,887	3,930
	〃 28年	2,732	2,782	2,915	2,953	2,998
	比 較	1,035	1,038	1,016	934	932
信用金庫及び組合	昭和29年	1,380	1,389	1,417	1,402	1,403
	〃 28年	850	866	897	927	972
	比 較	530	523	520	475	431
郵 便 局	昭和29年	11,770	11,957	12,104	12,244	12,369
	〃 28年	9,186	9,322	9,228	9,336	9,432
	比 較	2,584	2,635	2,876	2,908	2,937
生 命 保 險	昭和29年	3,159	3,234	3,226	3,262	3,324
	〃 28年	2,443	2,498	2,564	2,588	2,635
	比 較	716	736	662	674	689
そ の 他	昭和29年	49	39	53	37	44
	〃 28年	30	24	24	24	22
	比 較	19	14	29	13	22
計	昭和29年	43,712	43,860	44,722	44,542	45,045
	〃 28年	34,722	35,194	35,946	35,624	36,127
	比 較	8,990	8,666	8,776	8,918	8,918

(注) 金融機関別、月別預金高は日本



29年間の一般預金高

(単位百万円)

6	7	8	9	10	11	12
21,576	22,041	22,421	23,638	23,740	24,530	25,788
17,324	17,655	18,093	19,077	18,809	19,249	20,182
4,252	4,386	4,328	4,561	4,931	5,281	5,606
2,654	2,899	2,956	3,207	3,710	4,419	4,580
2,556	2,634	2,749	2,647	3,252	3,174	3,161
98	265	207	560	458	1,245	1,419
3,985	4,026	4,088	4,205	4,188	4,249	4,379
3,095	3,129	3,261	3,470	3,459	3,577	3,687
890	897	827	735	729	672	692
1,457	1,475	1,517	1,586	1,646	1,756	1,895
1,007	1,057	1,074	1,157	1,207	1,282	1,441
450	418	443	429	439	474	454
12,810	13,253	13,643	13,922	14,442	14,761	15,344
9,743	10,010	10,265	10,472	10,841	11,041	11,399
3,067	2,243	3,378	3,450	3,601	3,720	3,945
3,388	3,453	3,520	3,596	3,666	3,830	3,911
2,682	2,748	2,801	2,868	2,934	3,009	3,090
706	705	719	728	732	821	821
45	57	63	54	72	75	78
30	29	17	17	25	41	69
15	28	46	37	47	34	9
45,915	47,204	48,208	50,208	51,464	53,620	55,975
36,437	37,262	38,260	39,708	40,527	41,373	43,029
9,478	9,942	9,948	10,500	10,937	12,247	12,945

銀行水戸事務所の調査による。

グラフで見た一般預金高の増加

